

おやこでかくにん!

こわいめにあわないために

保護者の皆様へ ～お子さんが危険な目にあわないために～

お子さんに何が危険かを意識させ、守るべきことを家族で確認して、常に実践するよう日頃から指導してください。

■家族以外の人の誘いに乗らせない

- 犯罪者は言葉巧みに話しかけて、お子さんを連れ出そうとします。
- お子さんは「怪しい人についていってはダメ」と言われても、誰が怪しい人なのかがわかりません。また、お子さんは知らない人と何回か話をすると、知っている人だと認識します。
- 知っている人でも「家の人に聞いてから」と言わせるよう指導し、誰ならついていってもよいかを教えてください。

■一人にさせない、一人で遊ばせない

- 犯罪者はお子さんが一人になるところを狙っています。お子さんが一人になる時間ができるだけ少なくすることが大切です。
- 一人にならないよう見守り、一人で遊ばないように指導してください。

■外出時には、必ず行先を言わせる

- 出かける際は、必ず「誰と」「どこで」「何をするのか」「何時頃に帰るのか」を言うようにさせてください。

■決まった道を歩かせる、何かあったら助けを求めさせる

- いつも決まった道を通るように指導してください。
- 一緒に通学路などを歩いて、交番や「子ども110番の家」を確認し、助けの求め方を指導してください。

■留守番時のルールを決める

- 留守番時には、ドアチェーンなどを常にかける、チャイムが鳴ってもドアを開けないなど、ルールを決めて、守るように指導してください。



このチラシに関するお問い合わせ先

仙台市青葉区二日町1番23号(アーバンネット勾当台ビル9階)
仙台市市民局生活安全安心部市民生活課 TEL: 022-214-6148

仙台市

クイズ

こんなとき、みんなはどうする?

おうちの人へこのチラシをわたして、いっしょにかんがえてみてね

保護者の皆様へ

お子さんに次のクイズに挑戦してもらい、次ページ以降を解説してあげてください。

Q1

学校のかえりに、車にのった人に、「おとうさん、おかあさんにたのまれてむかえにきたよ」といわれた。



Q3

学校のかえりに、こうえんであそんでいるともだちに、「いっしょにあそぼうよ」といわれた。



Q2

学校のかえりに、とちゅうで、こうえんのトイレにいきたくなった。



Q4

いえでおるすばんをしていたら、チャイムがなって、「こんにちはー。たくはいびんでーす。」とこえがきこえた。



こわいめにあわないためには

1 おうちの人でない人にはついていかない

- なんといわれてもぜつたいについていかない。

※こんなことばにきをつける
「おとうさん、おかあさんにたのまれてむかえにきたよ」
「おとうさん、おかあさんがじこにあってケガをした。
すぐにびょういんへいこう」
「かわいいネコがいるからいつしょに見にいこう」



- みちをきかれたときは、そのばでおしえる。いつしょに行かない。



おうちの人にかくにんしよう!

ついていいってもいい人は…

もしものときににげるば"しょは…

こうばん

こども110番のいえ



2 みんなといつしょにあそぶ、みんなといつしょにかかる

- あそぶとき、かかるときは、できるだけみんなといつしょに。

- トイレなどにいくときも、ともだちについてきてもらい、とちゅうでひとりにならないようにしよう。



3 おうちの人におはなししてから出かける

- あそびに出かけるときは、かならず、おうちの人に、

「だれと」「どこで」「なにをするのか」

「なんじろにかかるのか」

をきちんとおはなししてから出かけよう。

- 学校にいくときやかかるときは、きめられたみち(つうがくろ)をあるいて、よりみちをしない。

- あそびにいくときは、いちど、いえにかえってからにしよう。



4 おうちにいるとき、おうちのちかくでもあんしんしない



- おうちの人がいないときは、ドアやまどのカギはぜんぶしめる。

- 「しゅうきん」や「たくはい」の人がきてもおはなししない。ドアもあけない。

- じっている人がきたからといってドアはあけずには、まずはおはなしをきいてみよう。



おうちの人ときめよう!

チャイムがなったときは…

おはなしして、

(

だれがきてもおはなししない

*どちらかにチェック

